

第4回

みなおしてみよう！排泄ケアのこと

排泄ケアとは、排泄器官の機能と排泄のメカニズムを理解し、援助することを指します。病気や障害のため自分で排便・排尿ができない人に対して、その援助をすることは重要な看護ケアの1つです。一方、排泄の援助を実施するうえでは、いかに排泄しやすい状況をつくるか、ということが大切なポイントとなります。排泄の援助の方法はさまざまなものがありますが、ここでは、基本的なおむつの当て方について解説します。

さらに、漏れないおむつの当て方ができているかのチェックポイントや、スキントラブルを起こさない工夫についても解説します。

◆日時：2024年10月13日（日）

◆時間：10：30～12：00（受付10：00～）

◆定員：30名（先着順）

◆対象：どなたでも

◆講座申込締切：9月30日（月）

◆保育サービス締切：9月18日（水）



講師

泉田 貴美子（新潟青陵大学 看護学部 看護学科 助教）

新潟県生まれ。2024年博士課程（保健学）修了。2012年より皮膚・排泄ケア認定看護師、2018年より皮膚・排泄ケア特定認定看護師として臨床で褥瘡やストーマを保有する方のケアに携わってきた。2023年4月より現職。現在、基礎看護実践論、看護生理学、看護学概論などの授業を担当し、基礎看護学教育に取り組んでいる。

※受講料や受講についてのお願い、保育サービス等については3～4ページをご確認ください。